

平成20年度 1年間ありがとうございました!

お別れ例会特集号



大自青季報

春 最終特大号



大阪自動車青年会議所
<http://daijisei.com/>

平成21年4月1日発行

(写真左)お別れ例会で研究成果を
発表する中野リーガー・ジップ 活性委員長

平成二十一年三月十四日（土）、
十五日（日）の両日兵庫県淡路島の
ホテルニューアワジにおいて3月度
のお別れ例会が開催されました。

3月の例会は二十年度の最後の例
会でまた卒業生を送り出す事から「お
別れ例会」と呼ばれています。発表
例会ではリーダーシップ活性委員会
が1年間の活動を振り返り、委員会
メンバーがそれぞれのパートを担当
し、研究成果、様々な気づきを発表
しました。映画「てんびんの詩」を
鑑賞し商いの原点に気づいたこと、
生徒指導の神様といわれる原田隆史
氏の講演ビデオを観賞して人材育成
の大切さや目標を設定し、着実に実
行に移し、成果を出すことの重要性
を学んだ事などを発表。そして委員
会メンバーも体験した「CAR検（自
動車文化検定）」の実際のテスト問
題を例会参加メンバーでチャレンジ。
3級の試験問題で70点が合格ライ
ンでしたが、問題も難問がかなりあ
つて全員四苦八苦で取り組みました。
例会後の懇親会で結果発表があり、
それぞれに一喜一憂しました。懇親
会では今年卒業する南出会員に池田
会長から感謝状と花束の授与があり、
南出会員が現役最後のスピーチをし
ました。（次頁、写真）

と共に汗を流した仲間とお酒を酌み
交わし、1年間の慰労と大自青や業
界のことを語りあつた、とても熱い
一夜でした。

平成21年度 5月度例会のお知らせ

テーマ：自整業の元気が出る8か条

日時：平成21年5月14日（木） 18:30～

会場：たかつガーデン 大阪市天王寺区高津町7-11

講師：オートブレーン 吉田正治氏

大阪自動車青年会議所の例会に一度遊びに来ませんか。5月度の例会は有限会社 オートブ
レーン代表取締役の吉田正治氏を講師にお迎えし「自整業の元気が出る8か条」をテーマに
業界に元気が出るご講演をしていただきます。必見です！オブザーブが可能な例会です。

詳しくは大阪自動車青年会議所事務局 宮城(TEL:06-6613-1191)まで

3月お別れ例会メモリアル



全員で大自青スローガン唱和



セレモニー司会の後藤副委員長



卒業生の南出会員 現役最後のスピーチ



例会で行われた唐原健太郎会員の新入会員入会式。
唐原君入会おめでとうございます。



参加メンバーでの記念写真。
池田会長 1年間お疲れ様でした

特別寄稿 その1

～「私と近青協」～

近青協担当 特別諮詢 中嶋秀治 会員



中嶋 秀治 会員

私は平成12年度糀谷先輩が会長の時に入会させて頂きました。初年度は総務委員会に入り、2年目、3年目と総務委員会で勉強させて頂き、総務委員長と言う大役をさせて頂きました。

そして、平成19年度、20年度と近青協を担当させて頂き、振り返ると非常に勉強になった2年間だったと感じております。

「近青協」とは、近畿地区自動車青年協議会の略で、大阪、京都、兵庫、滋賀の4府県の同業整備業者の方の集まりの事を言い、大自青に入会していなければ知り合う事の無い、他府県の同業者の方との貴重な会であり、またその会に私が大阪代表として参加させていただいた事を光栄に思っております。私が大自青に入会させて頂いたのも、この近青協の存在が大きな要因の1つになりました。その中でも近青協規約にある、「**近畿における自動車業界の経営者が信頼と友情の絆により各会の進歩発展と相互研鑽を計り以て業界の繁栄に寄与する事を目的とする。**」

と言った理念に非常に感銘を受けました。

実際の活動で、年に1回の4府県参加の合同例会といった大きなイベントがあり、そのイベントに向けての年4回、定例連絡会があります。そう言った活動を通じて他府県同業者の方と親睦を深め、その地域の商売の仕方、考え方、また2代目、3代目としての心構え、会社のリーダーとしての資質など、色々な事を勉強させて頂きました。

近年、景気の悪化に伴って自動車業界を取り巻く環境も厳しさを増す中、元気に前向きに頑張っている同業者の方がたくさんいらっしゃいます。未だ入会されていない方、大自青はたくさんの事を学べる場所ですので、一度例会にオブザーバーとして参加してみてはいかがでしょうか。

特別寄稿 その2

平成20年度 1年間を振り返って

平成20年度 会長 池田義則



池田会長

平成20年度を振り返りまして、今年度は「思いはひとつ」をスローガンに掲げ会員間の結束力を高め充実した大自青活動を行い常に情報の発信者となるため、より実践的に将来を見据えた商品やサービスの提供、そして事業経営者としての資質向上を目標とし会員全員が共通の問題意識を持って事業に取り組み、会員間の連絡を密に取り合い情報を共有し、連携を深めるべく活動を行なってまいりました。

総務委員会では、年度始めの事業としての総会の企画・立案、いつもと開催時期の違う時期に開催した家族例会の企画・立案、年明けの1月に行ないますO B会・永久会の諸先輩方を交えての新年例会の企画・立案、年度最後の事業でありますお別れ例会の企画・立案を担当していただき、それと季刊誌「季報」の発刊をしていただきました。その「季報」をご覧いただいて大自青入会の促進につながり、新入会員のメンバーが増えたことが本当に良かったと思っております。

サービス向上委員会では、サービス向上ということで何社かの会社を訪問させていただきサービスについてのアンケートを取り、どのような作業工程で作業されているのかを研究し発表いたしました。大手ディラーなどではサービスを見直し、ユーザーの囲い込みに力を入れて取り組まれている中、我々も色々な情報を収集しサービスを見直すことによって自社のユーザーを守っていかなくてはいけません。そこで、デンソーテクノショップ等の見学をさせて頂きこれらの整備業のあり方について再確認させていただき我々に今、何が出来るのかを勉強させていただきました。

リーダーシップ活性委員会では、事業経営者としての資質向上を目指し、その中で「てんびんの詩」のビデオを鑑賞し忘れかけていた商いの原点について再確認をさせていただき、大阪企業家ミュージアムの見学では企業家の精神について学び、住友金属工業株式会社さんを見学させていただいて物造りの心について学び、原田隆司 氏の「夢を絶対に実現させる方法」のDVDを鑑賞して目標を設定しその目標達成までのリーチングのやり方を学び人の育て方の勉強をさせていただきました。

日刊自動車新聞社関西支社主催の座談会にも出席させていただき大阪府自動車車体整備協同組合青年部会の方々と座談会を通じ意見交換を交わし交流させて頂きました。それと、近畿地区青年協議会の友好団体であります徳島県自動車整備振興会 青年部合同例会にお邪魔させていただき他府県の同じ青年部の方とも交流を図ることが出来ました。

本年度は大自青の会員としての誇りを胸に、会員全員「思いをひとつ」にすること、そして大自青の組織を活性化させることに主眼をおいて取り組んで参りました。会長という組織のリーダーを経験させていただくことで見えてくることがあります。自分自身、本当に良い経験をさせていただきました。この経験は仕事にも必ずいかせらると思います。メンバーの意見をまとめて事業を企画立案し実行する。そして予算を配分し、限られた予算内でそれ以上の効果を上げていく。まさしく大自青活動や会運営が会社の仕事に繋がっているということがいえると思います。仕事以外のことに積極的に参加することで自らの修練の場になり、みんなで汗を流すことによって、友情の絆が深まります。是非、我々と同年代の自整業をされている方々には、大自青に入会していただき、私が今まで経験したことを経験していただきたいですし、いっしょに汗を流し、語り合い、勉強していきたいと思っています。これまでの大自青での活動を通して、また本年度会長をさせていただいたことで、いろいろなことに気づき、また改めて再認識することもたくさんありました。この思いをしっかりと新年度にも引き継いで直前会長という立場で大自青を支えていきたいと思います。本当に今年1年間お世話になりました。メンバーの皆さん、ありがとうございました。この経験を糧にして今後の大自青活動に一層励んで参ります。

最後になりますが、関係官庁、関係諸団体並びに諸先輩方にご指導いただきましたこと、会員諸兄の絶大なるご支援、ご協力を賜りましたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

例会だより (12月家族会、1月新年例会)



家族みんなでハイ、チーズ！

平成二十年十二月七日(日)クリスマス家族会が開催されました。年に一度家族への感謝の気持ちを込めての家族会です。

例年夏場に開催している家族会ですが、今年は池田会長の発案でクリスマスの十二月に実施。家族それぞれで手作りのケーキづくりを楽しみました。後半は吉本芸人さん司会によるbingo大会やアトラクションではマッチ?も登場しヒット曲を連発。大いに会場がヒートアップ。一足早いクリスマスを満喫した一日になりました。



大阪名物つるとんたんのうどんすきに舌鼓。



先輩諸兄の皆様と思いをひとつに。

新年があけまして、平成二十一年一月九日（金）大阪ミナミのつるとんたんで新年例会が開催されました。OB会員、永久会員、現役メンバー合わせて三十四名が集結。池田会長挨拶の後、和やかに例会スタート。うどんすきの鍋を囲みながらOBの先輩諸兄と交流を図りました。参加メンバーーそれに今年、我々を取り巻く環境は厳しいものがあるが、大自青メンバーーがお互いに協力しあつて、この難局を乗り越えていこうと話し合っていました。大阪自動車青年会議所の魅力のひとつにこのようなOBとの交流があります。自動車業界の先輩あるいは人生の先輩として、いろいろな相談に乗つてもらえます。たくさん経験をされたその先輩のことばから勇気や元気をもらえることがこの会の大きなメリットのひとつではないでしょうか。この不景気に負けるかと元気をいただいた例会でした。後半はゲーム大会で大いに盛り上がり、結束を固め、思いをひとつにした例会になりました。OBの皆様、多数のご参加ありがとうございました。

例会だより（2月例会～サービス委員会～）



平成二十一年二月五日（木）
たかつガーデンにおいて2月度
例会が開催されました。

「今日から使えるサービス向上
術」と題して、メンバーの各事
業所の取り組みや、ダイアグス
テーション見学の報告、そして
故障診断機による故障の実例の
レポートの報告がありました。

販売だけではなく、サービスや
部品にますます力を入れなけれ
ば収益の向上を図れない状況に
あります。参加者は事例を少し
でも自社に取り入れられないか
真剣に話に耳を傾けていました。

最近の私は下手なゴルフでは
あるものの、ゴルフの面白さに
目覚め夢中になっています。
私がゴルフを始めたのは二十
二歳のときでした。ゴルフスク
ールに通いながら練習していた
ものの、全く上達しないことも
あり、二年も経たないうちに止めました。
それからは年に一、二回お付き合いのラウンドをする
程度でした。しかし、三年前にお客様の勧めで、自宅か
らも会社からも近いゴルフ場の会員権を購入し、現在は
ゴルフに夢中になっています。日ごろの私は、朝五時半
に目覚めのシャワーを浴びながらストレッチを行い、七
時頃近くの打球場で八時半くらいまで練習し出社してい
ます。



私はゴルフのプレーはまるで人生・仕事・家庭と同じ
だと思っています。プレー中は、自分なりに良いショット
を打つても、セカンドO.B.したり、30センチのパター
ーが入らなかつたり、時にはピンそばまでのナイスオン
したり。

ゴルフを通して、メンバーの月に一度の競技に
おいては自身のメンタル面の弱さを痛感し、日々の行動
に結びつけたり、また、様々な方々とお知り合いになれ
ることは私にとってはプラスかと思っています。
「練習は嘘をつかない」

いつかはシングルプレーヤーになれるよう頑張ろう
と思う今日この頃です。私事ですが、平成十九年一月三
日にホールインワンという事故に逢い、同年七月二十日
にホールインワンコンペを開催させていただきました。

「最近の私」

総務委員会 白瀧 健司

総務委員会の部屋（最終回）

大募集！！ 平成21年度新入会員

大阪自動車青年会議所では我々と一緒に活動していただける新入会員を募集しております。

大阪府下で自動車整備を営んでいる方で、45才までの経営者もしくは経営幹部の方なら入会可能です。毎月一回例会を開催し、会社経営に関する事、整備技術に関する事、自己のスキルアップにつながることなど、同世代の仲間が集まって切磋琢磨しています。

あなたも是非この機会に例会に遊びに来てください。そして我々と一緒に活動しませんか。

お問い合わせは大阪自動車青年会議所事務局
社団法人 大阪府自動車整備振興会内 担当 宮城
TEL: 06-6613-1191 (振興会 代表)
ホームページアドレス <http://daijisei.com/>